



2023年8月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ラ ン デ ィ ー ズ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 亀 井 浩
(コード番号：3261 東証グロス、福証 Q-Board)
問 合 せ 先 管 理 部 マ ネ ー ジ ャ ー 伊 藤 慶 樹
(TEL. 097-548-6700)

2023年12月期第2四半期(累計)業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年2月10日に公表した2023年12月期第2四半期(累計)連結業績予想と本日公表の実績との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異

2023年12月期第2四半期連結業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,500	百万円 30	百万円 35	百万円 15	円 銭 4 29
実績値(B)	2,482	△3	△2	△25	△7 40
増減額(B-A)	△17	△33	△37	△40	△11 68
増減率(%)	△0.7	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2022年12月期第2四半期)	848	36	36	24	6 97

2. 差異の理由

新規に連結子会社化した株式会社もりぞうにつきましては、営業拠点の統廃合や経費削減が順調に進捗しており、グループ間のシナジーを活かした関東甲信越地方での投資用不動産および建売住宅の展開も、用地取得が順調に進んでおります。

しかしながら、主力の建売住宅の販売戸数が22戸(前年同期は33戸)と大幅に減少いたしました。投資用マンション1棟の販売を行ったことに加え、新型コロナウイルス感染症の規制緩和により投資用民泊物件の宿泊収入が想定を上回ったこともあり、売上高は業績予想に対して微減となりました。しかし、利益率の高い建売住宅の不調により、各種利益は業績予想を下回る結果となりました。

なお、通期業績予想につきましては、前回公表からの修正事項はございませんが、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上